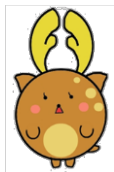


## 災害に対するご家庭での備え～災害用伝言サービスを知っていますか？

地震などの大きな災害が発生すると、インターネットが使えなくなったり、被災地への電話が大量に殺到し、回線が大変混雑してつながりにくくなります。東日本大震災の直後も、携帯電話の通話が一時的に集中しました。いつものように、携帯電話、メール、アプリが使えないことも想定して、別々の場所にいるご家族同士の安否確認に利用できる「災害用伝言サービス」を知っておきましょう!!



しっかり君

## 災害用伝言サービスの使い方とポイント

## ●災害用伝言ダイヤル(171)の利用方法

1. 「171」に電話をかける。
  2. 録音は「1」を再生は「2」を押す。
  3. 連絡を取りたい方の「市外局番からの電話番号」または「携帯電話番号」を押す。
  4. 「1」を押す。
  5. 伝言を録音する。
  6. 「9」を押す。
- \* 伝言録音時間は、1伝言当たり30秒以内です。  
\* 1電話当たり、1～20伝言まで登録できます。  
\* 毎月1日・15日(00:00～24:00)に体験できます。  
4月の体験日は、4/1(木)・15(木)です。

## \* 参考リンク

- ・NTT <http://www.ntt.co.jp/saitai/171.html>
- ・NTT西日本 <https://www.ntt-west.co.jp/dengon/>

※ほかにもスマートフォンで専用アプリを利用した音声送信サービスの「災害用音声お届けサービス」があります。

伝言を録音・再生します



## ●災害用伝言板(web171)の利用方法

1. 災害用伝言板(web171)URL: <https://www.web171.jp/>へアクセスします。
  2. 連絡を取りたい方の電話番号を入力します。
  3. 伝言を登録・確認することができます。(事前に設定することで閲覧者を限定することもできます。)
- \* 文字(テキスト)1伝言あたり全角100文字まで  
\* 利用料は無料ですが、インターネット接続費用やプロバイダー利用料および、ダイヤルアップ接続の場合は通信料等が別途必要になります。  
\* 1電話当たり、20伝言まで蓄積できます。  
\* 伝言の保存期間は、サービス提供終了まで最大6ヶ月程度です。

## \* 参考リンク

- ・NTT西日本 <https://www.ntt-west.co.jp/dengon/web171/>

伝言(文字)を登録して閲覧できます



## ～災害に便乗した悪質な住宅の修理業者に注意しましょう～

【事例】訪問してきた業者に「地震で屋根瓦が浮いている」と言われ、屋根を見てもらったところ、写真を見せられ屋根の修理を勧められた。「火災保険が下りれば実質負担なく工事ができる。保険の申請は無料で代行する」と言われ、申込書にサインした。その後、知り合いの業者に写真を見せたら修理の必要はないと言われた。申込書には「保険適用前にキャンセルすると10万円かかる」と書かれている。契約をやめたい。  
(80歳代男性)



- 勧誘されてもその場ですぐに頼まず、工事の内容や費用についてよく確認した上で、家族などにも相談したり複数の業者から見積もりを取ったりして、十分に検討すること。
- 保険の適用対象となるか、申請はどのようにするかを自身が加入している保険会社に確認する。

不安に思ったりトラブルになった場合は消費者ホットライン **188(いやや!)**  
にご相談ください!